

連盟ニュース

No.335

神奈川

12

2012.12.13



題名：『行者小屋から赤岳を望む』 場所：南八ヶ岳にて 撮影：鳥越章夫(<http://tory.com/>)



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 後藤 真一

振込先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271

名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ

他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 6110427

12月号(No.335) 目次

遭対部便り 2012年12月	遭対部長 丸山久直	3
単独登山者用安全登山啓発ビラの紹介	遭難対策部	5
書策新道に関する注意事項	後藤理事長	6
書策新道ルート図		7
《お知らせ》		
▽『運動生理学机上講習会』の案内2013.1.24	遭難対策部	4
▽第20回関東ブロック「雪崩事故を防ぐための講習会」2013.1.26-27 (11月号参照)		
▽2013年労山カレンダー申し込み受け付け(あと3部)		
《報告》		
○ハイキングリーダー学校/教育部		2
自然保護委員会の報告		8
事務局長会議議事録		8
常任理事会議事録		8
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定(10会)		9
川崎HC、川崎柴笛クラブ、AC横浜、横浜HC、こぶし、藤沢山の会、相模AC、さがみ山友会、カモの会、山ブキ、		
登山時報12月号紹介		11
県連のスケジュール/2012・13年度の全国的な規模の集会・会議予定		12
〈お詫びと訂正〉		

11月号に於ける、川崎ハイキングクラブの例会山行(クリーンハイク)報告者を三浦昭男さんと記しましたが、正しくは吉岡貴さんでした。訂正とお詫びを申し上げます。

編集担当者

ハイキング委員会より

19期ハイキングリーダー養成学校11月16日に修了しました。

今期受講生11名 修了者8名

横浜HC：宮川 誠二・中谷 芳明・杉本真理代

川崎HC：竹内 良夫・兼子 知夫・渡辺 稔

藤沢山の会：山本 博生

横浜こぶし山の会：酒井 和子

◎19期生対象の初級雪山体験を2013年3月1日～3日湯ノ丸山/小諸で行う予定。

教育部報告(三瓶)

最近の主な活動

【実技】

12/1-2 雪山実技1(富士山)…富士山五合目付近にて雪上訓練を行いました。

【机上】

10/3 「遭難対策と救助」…遭難を未然に防ぐための考え方、遭難時の対応

11/1 「雪山装備・技術・生活」…雪山登山で使用する装備・技術の紹介、幕営生活のコツ

11/28 「冬山気象」…過去の気象データを踏まえて計画・行動のケーススタディ

遭対部便り 2012年12月

遭対部長 丸山久直

今年もあつという間に師走を残すだけになってしまいました。各地の山はそれなりに美しい冬の装いをまとい始めています。

今年の夏の猛暑は多くの観測地点に観測史上の最高気温を記録更新しました。

一方、今冬は打って変わって、寒い冬になるとの長期予報が出ています。

昨今の異常気象は夏の局地的豪雨だけではなく、太平洋側の降雪時期を、春のみから厳冬期や初冬にまで多様化させています。

これらはすべて、台風の進路予想でよく耳にする偏西風の進路や位置に関係しています。偏西風とは北極海上空にある大型の高層低気圧の周りを反時計まわりに回る風のことですが、この低気圧の原動力は北極海の氷です。

(上空の低気圧は地上のものとは逆に、空気が冷やされることによる下降気流が原因で発生する)

偏西風のもっとも強い領域はこの低気圧の外周部ですが、温暖化の影響で北極海の氷が解け、すなわち低気圧の原動力が弱まっているため、以下のような変化が日本に異常気象をもたらしています。

夏は上空低気圧の委縮により、日本の上空から偏西風が北に移動していなくなり、台風が九州近海に停滞してしまっただけでなく、ほとんどの地上低気圧の移動速度がゆっくりになります。

冬は日本の上空に低気圧の縁が位置

するため、偏西風の蛇行に伴う上空の寒気がよりいっそう強くなるだけでなく、地上の天気移動速度も速まりません。

以上のことからお判りと思いますが、冬山だけに限らず、年間を通した安全登山に最も重要な、地上の天気予報に最も欠かせないのは上空の気圧配置となります。

これらは、気象庁から高層天気図として公開されていますので、登山の安全のためにも、天気予報だけに頼らず、日頃から高層天気図と地上の気象との相関を確認する作業に心がけたいものです。

高層天気図は地上のそれが等圧線であるのと異なり、等高線となっていますが、見方は全く変わりません。空気の流れは水と異なり、等高線に平行となります。

偏西風の速度は毎秒数百m、時速千km近くですが、不安定な天候の原因となる偏西風の蛇行＝上空の寒気の移動速度はそれほど速くはありません。せいぜい時速60km程度ですので、東経10°程度にある偏西風の蛇行＝等高線のゆがみが日本の上空に達するにはまる2日かかります。

この他にも、上空の寒気を予想する方法にはアメダスデータから富士山頂の気温を確認する方法もあります。(上空の寒気には絶対値はなく、例えば神奈川県の上陸気温との相対差なら30℃以上)

『運動生理学机上講習会』の案内

2012年12月 神奈川県勤労者山岳連盟・遭難対策部

登山者の高齢化や異常気象等により、登山者の身体故障発生のリスクはより一層高まっていますが、これらの故障は登山者に不快感や苦痛を与えるだけでなく、行動遅れや停滞に伴う山岳遭難の原因ともなりかねません。これらのリスクを少しでも低減できればと、以下の机上講習を開催いたします。

◇日時

2013年1月24日(木) 18時30分～20時30分(受付18時～)

◇場所

横浜市神奈川地区センター

中会議室

横浜市神奈川区

神奈川本町8-1

TEL 045(453)7350

JR東神奈川駅・京急仲木戸駅

より徒歩6分

東急反町駅下車徒歩12分



◇講師

高 建十 (GAO JIAN SHI)

略歴：中国北京市出身

83年 北京体育大学 人体運動科学学部 運動生理学学科卒業

83年—92年 同学部 運動生理学研究室講師

95年 筑波大学 体育科学研究科 運動生物化学研究室 修士課程修了

現在 公益財団法人 藤沢市みらい創造財団 スポーツ事業部 秋葉台運動施設

◇対象

- ・登山中の持久力をUPさせたい方
- ・登山中の故障が心配な方
- ・故障で快適な登山ができない方
- ・加齢を遅らせたい方

等労山会員に限らず、一般の方も参加歓迎します。

◇費用

労山会員：1,000円・一般：2,000円

◇内容

故障予防・改善や加齢抑制・健康維持のためのトレーニング・食事

◇申し込み

*神奈川労山、遭難対策部 丸山 メール：kanagawa_soutai@yahoo.co.jp

または、各会の県連理事・県連遭対部員に申し込んでいただいてもかまいません。

単独登山者用安全登山啓発ビラの紹介

遭難対策部

単独登山者の皆さんへ

神奈川県勤労者山岳連盟・遭難対策部

平成6年からの10年間の遭難登山者数は1,666人となっています。うち、道迷いが640人と全体の38%を占め、原因別のトップを占めています。他に、386人(23%)が滑落や転落によるものとなっていますが、道迷いによって二次的に発生したものも少なくないと思われます。

これらが、グループの登山であれば危機的な状況に発展するリスクは小さくなりますが、**単独登山では最悪の結果を招くリスクは大きくなります。**

したがって、単独登山は出来るだけ避けたいところですが、皆さんに以下の点を心掛けていただければ、万一遭難した場合のリスクを最小にすることができます。

1. 登山計画書を登山口に提出し、

自宅に残しましょう。

2. 計画書を自宅に残していない場

合は、家族や友人に行き先をメールしましょう。

※以上ができない場合は電話しま

しょう。(できれば、記録の残る留守電の方が望ましい。)

※行き先とは登山口・目的地・下山口の3点セットをお願いします。

連絡先 e-mail : kanagawa.soutai@gmail.com

ホームページURL : <http://www.k-rouzan.net/>



書策新道に関する注意事項

今年8月5日に起きた書策新道遭難事故事例に関わって

後藤理事長

書策新道は現在、一般登山道ではなく管理もされません。すなわち管理登山道ではなくバリエーションルートということになります。入口に進入禁止の意を示すテープが張られています。それでもこのルートを愛好する入山者がいらっしや、大体同じパターンで遭難事故が発生しています。

<道迷いを起こしやすい箇所>

・このルートを登りに使う場合、後半部でセドノ沢左俣沿いに100m近く主に右岸（登る際は沢の左側、下る際は沢の右側ということです）を歩きます。開けた河原の中央にある木にペットボトルがぶら下がっているポイントで右側の斜面につけられた踏み跡に入ります。夏は径路上に少々藪が覆っていて見つかりにくいことがあります。

今回の遭難者は、登っていく際、その河原手前の「白竜の滝」（右岸の支流にかかる5mくらいの滝）あたりから獣道を追って右手の尾根斜面に入ってしまったようです。

※その手前に水無川本谷を横断する箇所もありますので、セドノ沢とお間違いのないように。

・またこのルートを下降に使う場合、同じくセドノ沢左俣の河原に降りたら沢の右側を100m近く沢に沿って下降すると、径路は沢を離れ右（西）の斜面へ向かいます。数年前の遭難者は、この沢から離れるポイントを見過ごし、そのままセドノ沢左俣を下降し滝から落ちたものでした。

その他、前半部の水無川本谷を徒渉する手前の、下がえぐれたトラバース箇所は2012年の台風4号と7月豪雨で足場になっていた土砂が流失しており、2012/08現在は杉の木橋がたて架けられております。これも大雨があれば落ちる可能性があります。

またさらに戸沢側のガレた小沢に架けられた木橋もかなり緩んでおります。

従いまして、仮に迷っても地形図とコンパスを使ってリカバリーができる方（GPSではそこまで細かい地形を読み取ることは厳しいでしょう）。

沢登りに慣れている方、同ルート経験者を同行する方など向きのルートでしょう。

表丹沢のしっかり管理されたルートしか歩い

たことがない方、単独者は控えた方がよいです。

また搜索する側の立場からですが

・コンパス等方向が確認できるものを持っていれば、要救助連絡の際、例えば「沢は南南西に向かって流れています」とか「水量は膝くらいで、両側は切り立っている狭い沢です」とかなるべく冷静に伝えてもらうと、遭難ポイントの絞り出しもやりやすくなります。

・携帯が通じて要救助の連絡ができれば、救助側と次の連絡時刻を決めて、それまでは携帯電話の電源を切っておきます。山では町よりも電池の消耗が激しいためです。また、携帯を使った写真や動画撮影はかなりの電力を消費してしまうので、山の中では携帯はそのような使い方は避けるべきでしょう。

私は常に携帯充電機（乾電池式。もちろん予備電池も）を携行しています。

・要救助連絡をしたら動かずに保温、体力温存に努める。焦って動いてしまうと、折角助かるかもしれなかったのに転落してしまい、命を落とした事例が多数あります。今年の冬に湯河原新崎川方面でもあり。金・銀のレスキューシート、ツェルト（簡易テント）、小型ストーブ、非常食、ヘッドライトおよび予備電池はたとえハイキングでも携行する。

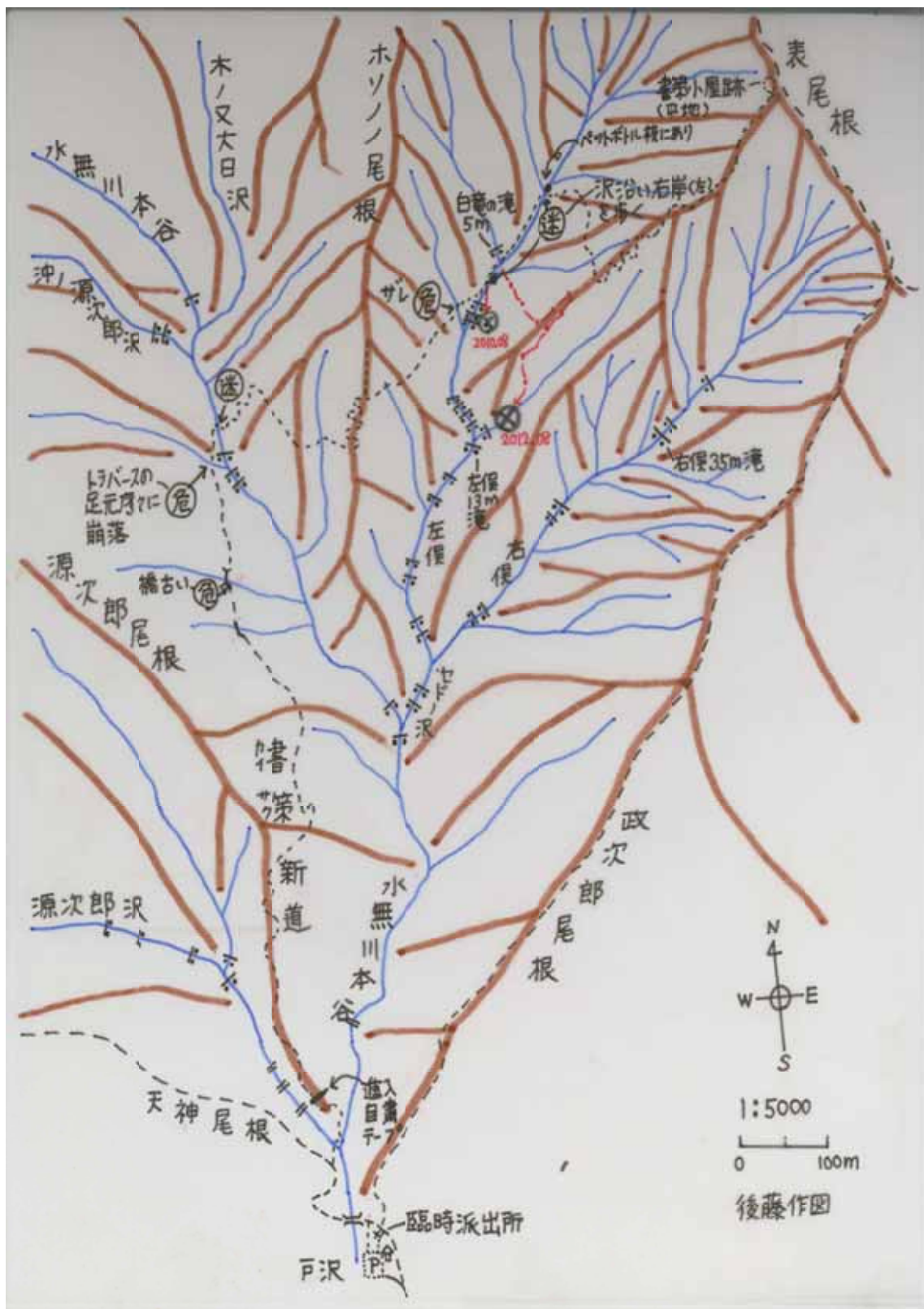
・搜索ヘリが来たら、ヘリに向かってライトを点滅したり、銀シートなどとにかく光るものを掲げたりする。

・登山では当たり前のことですが、登山計画書を管轄警察に提出すること。届出ポストがあれば入山前に投函、ない場合は事前に管轄警察署を調べて何かしらの手段で送付が理想です。

山岳会に入っていれば計画書提出と下山連絡がほとんどの会で義務化されているので、下山連絡がない場合は会が救助または救助要請してくれるので安心です。会に入っていない場合は、すくなくとも家族や友人、職場などに計画書を渡したり、どのルートに入り、何日何時までに下山連絡をいれるよと伝えてください。もちろん連絡がない場合は警察に連絡を入れてよと併せて依頼しておくのがセオリーです。単身でお住まいの方は特にこの仕組みができていないと、永遠に消息不明者となってしまいます。

（実際、丹沢クラスでもそのような不明者が大勢いるのです）

書策新道ルート図



12月度常任理事会議報告

日時 12/3(月) 19:30~21:30

参加者 渡辺、小林、三上、三浦、丸山、清藤、入木田(記録)

欠席 田村、海輪、三瓶

1) 県民施設の廃止問題

県民サポートセンタ、山岳スポーツセンター等廃止対象、内容を確認

2) ハイキング委員会

HCリーダー学校報告書、評価表作成

2/13 HC委員会開催

3) 教育部

11/7机上(雪山)、11/28机上(冬山気象)

12/1-2 実技(雪山、富士山)

4) 遭対部

- ・一般登山者向け安全登山啓蒙ビラについて
- ・読図実技講習予定について

5) 自然保護委員会

議事録を参照して下さい。

事務局長会議議事録 11月13日(火)

出席:後藤、渡辺、三上、入木田(記録)

【1】県連からの連絡事項

- 労山カレンダーの配布
- 関東ブロック雪崩講習会1/26について
- 新スポ、分担金問題について、新スポ50周年講演会案内
- 小林朋子さんの追悼文集、原稿を寄せてください(磯部さん)
- 丹沢、書策新道の危険について

【2】各会からの報告 司会 藤沢山の会 大井さん

- 川崎労山 事務局長 望月勝司さん、火傷あり
- 川崎HC 当山さん、
- 川崎芝笛クラブ 事務局長 三根郁夫さん
- 横浜こぶし
- 藤沢山の会 99名 ヒヤリハット、かむる山
- 小田原ナゲル 青木さん 10/14関白道の復元、金時山のクリーンハイク/県連会費は、他山岳連盟に比べ割高感がある。
- 相模AC 27名 渡辺さん。
- みずなら山の会 40名 荒矢さん
- さがみ山友会 32名 20周年
- カモの会 71名。12月雪トレ、古山さん
- 地平線の会 磯部さん。故、小林朋子さん

の葬儀お礼

○ やま++ 15名 栗田さん。県連読図山行の下見山行報告。

○ 山ブギの会 青柳さん。

○ メーグリ家 渡辺さん 13名。大棚の頭で熊と遭遇

○ M&C 杉山さん。12名

2012.11.26

11月 自然保護委員会議事録

参加者・渡辺(相模AP) 木村・萩原(藤沢山の会) 磯部(地平線) 関根(みずなら) 大用(川崎HC)

会議前にクリーンハイク報告書の個人及団体等の送付振り分け

① 自然保護全国集会参加報告・・・渡辺委員長
参加者は近畿ブロックが多く、関東圏以北からは栃木、群馬、東京、神奈川、静岡。

九州からは福岡でした。

1日目・講演の後、各県より報告。

神奈川県より鹿被害状況とその対策。

神奈川県では、毎年1500頭程捕獲している。丹沢山塊での理想容量は1500頭位なのだが、現状4500頭~5000頭が居ると思われる。2003年より、捕獲対象をメスに重点をおいている。神奈川の場合、県の取り組みとして2012年よりワイルドライフレンジャーを立ち上げ、ハンター養成や管理捕獲で自然保護に関心が強く、1歩進んでいる感がある。

② クリーンハイク集計提出について

H25.3月までに24年度に各会取り組みで行なっているクリーンハイクの報告をまとめて県へ提出

相模AC・藤沢山の会・川崎HC・小田原ナゲル・他

③ セシウム測定について

大山三峰など、継続して測定していく予定
小林朋子先生勤務先の学校より測定器の貸し出しを受ける。

④ ボランティア報告書について

受付文書をメ切り、文書最終確認。

印刷数をボランティア参加人数分、各会分として、100部作成予定

12月の自然保護委員会は12月17日です。1年のまとめなので、皆さんの参加をお願いいたします。

記 関根

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎ハイキングクラブ

http://homepage2.nifty.com/kawasaki_hc/

報告：秋山志郎 計105名（男53 女52） 平均年齢63歳

10/20(土)	箱根明神～明星	(4)	11/10(土)-11(日)	瑞牆山(みずがき)	(9)
10/20(土)	日和田山	(6)	11/10(土)-11(日)	妙義山	(8)
10/21(日)	世附権現岳	(11)	11/11(日)	丸山・金昌寺	(4)
10/21(日)	天照山、城山	(6)	11/11(日)	奈良倉・大マテイ山	(10)
10/21(日)	赤鞍ヶ岳、菜畑山	(7)	12/02(日)	秋川溪谷/例会山行	
10/21(日)	三国山	(9)	12/03(月)	天園コース(鎌倉)紅葉の満喫	
10/21(日)-22(月9)	神室岳、面白山	(2)	12/08(土)-09(日)	三頭山(奥多摩)/忘年山行/	
10/23(火)-25(木)	尾瀬ヶ原	(2)	12/15(土)-16(日)	御前山～鳩ノ巣(奥多摩)	
10/25(木)-28(日)	霞沢岳(北アルプス)	(7)		/忘年山行	
10/27(土)	箱根湯坂道	(5)	12/15(土)-16(日)	鋸山(房総)/房総の紅葉を楽しむ	
10/28(日)	芋煮懇親会/津田山	(35)	12/16(日)	矢倉岳(箱根)/冬の景色を楽しむ	
11/02(金)-05(月)	伊吹山(岐阜滋賀県境)	(4)	12/16(日)-17(月)	達磨山、長九郎山(伊豆)	
11/03(土)	草戸山オリエンテーリング下見(3)			/忘年山行(バス使用)	
11/04(日)	丹沢表尾根	(13)	12/23(日)	大岳山/年納め山行	
11/04(日)	高取山・仏果山/クリーンハイク	(21)	12/30(日)	高尾山/高尾山馬蹄形縦走	
11/07(水)	巢雲山	(10)	12/31(月)-01/01(火)	箱根(都留・大月)	
11/09(金)	屋久島	(2)		/御来光山行	
11/10(土)-11(日)	大菩薩～小金沢蓮嶺縦走	(4)			

川崎楽笛クラブ

機関紙「柴笛レポート」 <http://www.shibabue.com/page/page-1.htm>

報告：三根郁夫 計37名（男22 女15） 平均48歳

11/03 奥多摩むかし道(1)	11/04 滝子山	(7)	11/11 表尾根無線講習(8)	11/24 甲武信ヶ岳	(1)
11/03 鷹取山レスキュー(6)	11/10 北ア中崎尾根	(2)	11/17 鳩ノ巣溪谷(1)	11/24 乾徳山	(2)
11/03 城山フリークライミング(2)	11/10 三国山	(1)	11/18 幕岩フリークライミング(6)	11/24 雲取山	(5)
11/03 越沢RCT(2)	11/10 仏果山	(5)	11/18 日和田山RCT(7)	11/24 御正体山	(2)
11/03 広沢寺RCT(2)	11/10 三つ峠RCT	(2)	11/18 塔の岳(2)	11/25 幕岩フリークライミング(4)	(4)
11/03 ミツガキ山(2)	11/10 甲斐駒ヶ岳	(2)	11/23 八方尾根(2)	11/25 鍋割山	(2)
11/04 武甲山(1)	11/11 三つ峠RCT	(2)	11/23 西穂高岳(4)		

アルパインクラブ横浜

<http://acy.jpn.org/>

報告＝岸 直哉 計38名（男23：女15） 平均 歳

11/4 鷹取山(県連救助隊講習会)	(8)	11/23 谷川岳・天神尾根	(7)
11/4 黒姫山	(1)	11/25 茅ヶ岳	(1+1)
11/10-11 丹沢・戸沢周辺(遭難対策訓練)	(13)		

横浜ハイキングクラブ

会報「四季」 <http://www.yokohamahc.web.fc2.com/>

報告＝丸尾真知子 計44名（男18：女26） 平均63歳

[11月]		11/03 奈良倉山 鶴寝山(下見・3)		以上個人山行
11/08 室内例会	(35)	11/04 丹沢山	(2)	
11/03 滝子山	(7)	11/04 杓子山	(下見・3)	[12月]
11/10 鶴寝山	(7)	11/11 伊豆ヶ岳	(下見・1)	12/13 室内例会
11/18 西丹沢・畦ヶ丸	(7)	11/18 鶴寝山	(3)	12/01 明神ヶ岳・金時山
11/25 高尾山	(10)	11/21 明神ヶ岳 金時山(下見・2)		12/08-09 望年山行(伊豆熱川温泉・周辺ハイキング)
		11/24 笹尾根	(下見・5)	12/16 鍋割山
11/04 丹沢/三の塔、行者ヶ岳(14)		11/25 裏妙義(鍵沢/御岳コース・4)		12/22 伊豆ヶ岳
県ハイキングリーダー学校		11/30 表妙義・金洞山	(1)	

横浜こぶしの会

会報こぶし <http://www.justmystage.com/home/smikami/index.html>

報告＝三上茂 計20名（男12人 女8人） 平均 歳

11/04 ヨモギ平(HCL学校)(1+)	11/19 金時山(1+ほか)	12/22 矢倉岳
11/10 笹子雁ヶ腹摺山(4)	11/24 仏果山(6)	
11/18 三ツ峠(1+1)	12/06-09 屋久島(5)	

藤沢山の会 会報「稜線」 http://outdoor.geocities.jp/akio_saito21/
 報告=斉藤 緑 計98名 (男42:女56) 平均65歳

10/03-05	日光戦場ヶ原	(2・他)	10/30	丹沢広沢寺弁天岩	(1)
10/01	御前山シダクラ尾根 (Vハイク)	(7)	11/04	山伏峠北尾根	(3)
10/02	玄倉川ヤヒチ沢	(1・他)	11/04	鶴ヶ鳥屋山 (Vハイク)	(8)
10/02	瑞牆山 (会ハイク)	(11)	11/04	鎌倉天園	(4)
10/06-07	磐梯山	(4・他)	11/04	丹沢行者岳 (HL学校)	(4)
10/06-07	雨飾山 (会ハイク)	(18)	11/10	中津川ハタチガ沢	(4)
10/06-07	会津駒ヶ岳	(1・他)	11/10	岩殿山	(3)
10/06-07	前川大滝沢	(1・他)	11/13	弘法山	(5)
10/13	棒ノ折山	(1)	11/13	春日山、滝戸山	(1)
10/13	塔ノ岳	(1)	11/15	御前山シダクラ尾根 (Vハイク)	(7)
10/14	西沢溪谷	(1)	11/18	小橋山	(5)
10/13-14	三ツ峠屏風岩 (教育 遭対部岩トレ実践)	(7)	11/18	山伏平北尾根 (読図)	(15)
10/13-14	神室山	(1)	11/18	弘法山 (自然保護部会)	(13)
10/13-14	神室山・槍ガ先	(12)	11/23-25	大山・丹沢山・蛭ヶ岳	(4)
10/17-18	古賀志山・岩山	(8)	11/24-25	蛭ヶ岳・丹沢山	(3)
10/15	高尾山	(2)	11/24-25	丹沢山	(2)
10/21	世附権現山 (HL学校)	(4)	11/24	大峰～オゴシ山 (会ハイク)	(17)
10/22	大菩薩大谷ヶ丸 (Vハイク)	(7)	12/01	猿山 (Vハイク)	(1)
10/23	鎌倉台峯緑地	(5)	12/02	高畑山・倉岳山 (会ハイク)	(1)
10/27	大山 (グリーンハイク)	(34)	12/02	大山	(1)
10/27-28	清澄山周辺 (関東R'ock自然保護集会)	(1)	12/02	丹沢梅立尾根	(1)

相模アルパインクラブ 機関紙「こだま」 <http://sagamiac.sakura.ne.jp/>
 報告:水村和也 計27名 (男20:女7) 平均 歳

11/01-07	大台ヶ原-三峰	(2)	11/15	湯河原幕岩	(4)	11/20-21	城ヶ崎・城山	(2)
11/04	ヨモギ平-表尾根	(1)	11/18	陣馬山	(1)	11/22-25	野反湖の外輪山1周と	(1)
11/02-04	甲府幕岩-瑞垣山	(2)	11/18	宮ヶ瀬-丹沢-塔ノ岳-大	(1)		白砂山	(2)
11/02	宮ヶ瀬～丹沢～塔ノ岳	(1)	11/18	倉	(1)	11/22	湯河原幕岩	(2)
	～大倉	(1)	11/18	宮ヶ瀬-丹沢-塔ノ岳-大	(1)	11/24-25	城山	(2)
11/04	蓬莱峡	(1)		倉	(1)	11/24-25	甲府幕岩	(1)
11/08	梅ノ木尾根	(1)	11/18	影信山～陣馬山	(2)	11/25	梅ノ木尾根～大山	(4)
11/10	大山南稜ボッカトレ	(6)	11/18	城ヶ崎シーサイド	(1)	11/27	大山南稜ボッカトレ	(1)
11/11	大山南稜ボッカトレ	(2)	11/18	大山南稜ボッカトレ	(1)	11/29	城ヶ崎シーサイド	(1)
11/11	大山南稜ボッカトレ	(1)	11/18	鷹取山セルフレスキュー	(5)	11/30	宮ヶ瀬-丹沢-塔ノ岳-大	(1)
11/11	大山南稜ボッカトレ	(1)					倉	(1)
11/13	高尾山	(1)	11/18	三の塔	(1)			

さがみ山友会 年報 http://www.geocities.jp/sagami_sanyukai/
 報告:早川尚武 計32 (男 26: 女 4)

10/06	丹沢/塔ノ岳/PH	(単独)	11/04	奥秩父/西沢・行者谷/沢	(2)
10/06-07	奥只見/大白沢シロウ沢本流ワカゴイ沢	(4)	11/10	伊豆/城ヶ崎/FC	(2)
	沢	(4)	11/11	御坂/三ツ峠/RCT	(3)
10/07-08	谷川連峰/マチホド沢/沢	(2)	11/18	奥秩父/芽ヶ岳/PH	(4)
10/06-08	南アルプス/石空沢南沢/沢	(2)	11/18	甲府/兜岩/FC	(3)
10/13	湯河原/幕岩/FC	(3)	11/17-18	北アルプス/明神岳2263峰S字ルンゼ/RC	(3)
10/14	奥秩父/ヌク沢/沢	(3)		冬の登攀トレニング	
	沢シーズンの締めくくりに		11/23-26	北アルプス/別山、浄土山、真砂岳、雄山	(単独)
10/14	中央アルプス/雨ダル沢/沢	(単独)		など/MS	(単独)
10/14	丹沢/ヤビツ峠～塔ノ岳/PH	(2)	11/24-25	中央アルプス/木曾駒ヶ岳/PH	(4)
10/13-14	後立山/黒部・下の廊下、日電歩道/ハイ	(単独)		冬山トレニング	
	キング	(単独)	11/24	甲府/兜岩/FC	(3)
	秋の入り口の山の景色を愛でに		11/25	安倍奥/関ノ沢・タル沢～シバシロ沢下降/沢	(単独)
10/20-21	奥秩父/湯川・小川山鳥帽子岩左稜線/FC	(2)	11/25	八ヶ岳/裏同心ルンゼ、小同心クラック、中山	(3)
		(2)		山尾根、南峰リッジ、ワンデイ継続登攀/RC	(3)
10/22	丹沢/広沢寺/RCT	(単独)		冬の登攀トレニング	
10/27	安倍奥/関ノ沢・シバシロ沢/沢	(単独)	11/25	丹沢/広沢寺/RCT	(2)
10/27	中央アルプス/与田切川・中小川/沢	(単独)	11/25	湯河原/幕岩/FC	(2)
	写真撮影山行		11/25	丹沢/大山/PH	(2)
10/27	伊豆/城ヶ崎/FC	(4)		育メンパパの子連れハイク	
10/27	八ヶ岳/中山峠/PH	(2)			
11/03	甲府/兜岩/FC	(3)			
11/04	湯河原/幕岩/FC	(2)			

※全て個人山行計画です

カモの会

http://www.kamonokai.com/hp/index.html

報告:徳田 計74名(男43:女31) ヤマレコhttp://www.yamareco.com/

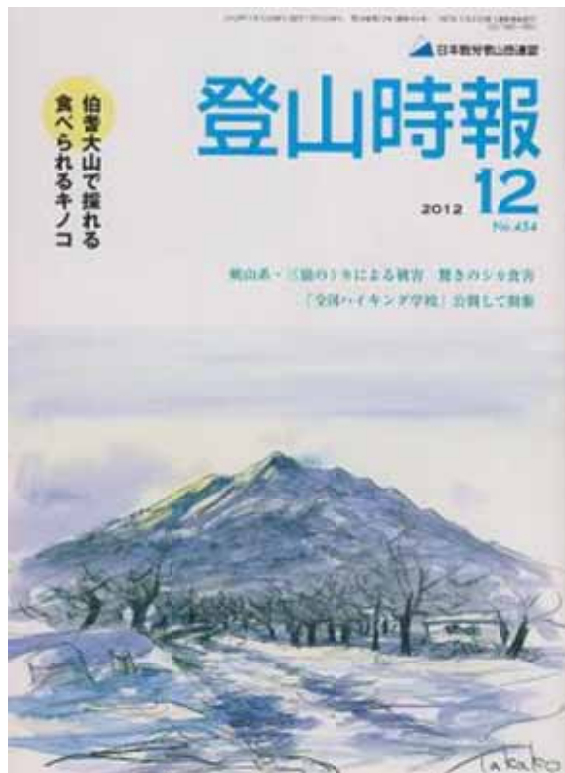
11/01 長崎県大村市 野岳 (1+1)	11/15 久住山 (2)
11/02 屋久島(縄文杉～宮之浦～永田～花山歩道) (3)	11/17 城山/ワイルドターキー他 (7)
11/03 御坂/三ツ峠 (6)	11/17 伊豆/城山 (2+1)
11/03 丹沢主稜縦走 (2)	11/17 城山 (1+3)
11/03 佐久/湯川 (2)	11/18 大山川 (5)
11/03 両神山・赤岩尾根 (1+1)	11/18 広沢寺・弁天岩(岩トレ+アイゼントレ) (4)
11/03 高尾山 (1+1)	11/18 広沢寺 (1+1)
11/03 鷹取山 (1)	11/18 杓子山 (1+2)
11/03 奥多摩 鷹ノ巣山 (2)	11/18 上高地 (1)
11/04 鷹取山 (18)	11/18 石割山 (1+3)
11/04 瑞がき山 (1+2)	11/18 丹沢 塔ノ岳(大倉尾根) ボッカ訓練 (1)
11/04 鍋割山、塔ノ岳 (3)	11/22 鍋割山 (2)
11/10 大山川(アイゼントレ) (3)	11/23 城山/ワイルドボア (6)
11/10 小川山 (9)	11/23 湯河原・幕岩 (4)
11/10 金峰山 (4)	11/23 城山&城ヶ崎 (10)
11/10 越沢バットレス (1+2)	11/23 立山滑走 (4)
11/10 三ツ瀬明神山 (1+17)	11/23 川苔山 (3)
11/10 滝子山 (3+1)	11/23 鍋割山・塔ノ岳(ボッカ訓練) (2)
11/10 城ヶ崎 (1+1)	11/24 城山・城ヶ崎 (3)
11/10 乾徳山 (1+1)	11/25 日和田・アイゼントレ (16)
11/11 金峰山 (19)	11/28 大山川 (1+1)
11/11 佐久/湯川 (2+2)	11/28 湯河原幕岩 (6)
11/11 鈴鹿山脈・竜ヶ岳 (1+17)	

山ブキの会

報告:青柳百合子

計7名(男:女7) 平均67歳

11/02 弘法山	11/18 高取山-念仏山
11/03 景信山	11/18 弘法山-震生湖
11/04 日向山(新婦人らくらくハイク)	11/24 大山
11/07 大山	12/01 景信山(忘年山行)



新規加盟団体の紹介 山行人山楽会 石川友好 22 20	「全国ハイキング学校」に30人の参加 西本武志 18 16	草創期を語る 柴正夫さん 野口義夫 14	豊かな自然と氷河湖問題 芹沢昌二 13	神祕の王国・ブータン ナーズを成功させるために 石川友好 12	シリーズ【個人会員制度】2012年レポート 小枝琢三 10	シグナル 労山の本、二題 齊藤義孝 9	毎年6月第1日曜を「山の日」に 小泉成行 監修:村越真 09	野鳥との出会い 塩田幸助 坂本彰 08 06	山のスケッチ 塩田幸助 坂本彰 08 06	連載クイズ 地図読み迷人 宮内佐季子 08 06	連載クイズ 塩田幸助 坂本彰 08 06	登山者のかかわり方 坂本彰 08 06	NOXを中心とした活動の展開と 坂本彰 08 06	伯耆大山のキノコ 加治郷子 03	剣山系・三嶺のシカによる被害 Vol.2 坂本彰 03	登山時報 12月号 目次 03
連載 モイモイのモイ 伊藤忠男 23	東日本大震災 練馬山の会の1年半 宿谷猛 24	山のファーストエイド最終回 惠秀彦 24	【MAPクリック】日本のライチョウの現状と将来は 浦添嘉徳 28	全国連盟の活動 浦添嘉徳 26	専門委員会活動報告 浦添嘉徳 24	編集後記 浦添嘉徳 26	インタビュー ひと 花田裕二さん 28	地元会員特選ミニガイド 浦添嘉徳 26	新潟・高倉山、吉楽隆志 浦添嘉徳 24	長崎・雲仙 普賢岳、岡田伊佐男 浦添嘉徳 26	ブックエンド『語りかける山』ほか 浦添嘉徳 24	あらかると『2013年の山』石井光造 39	会報えつらん室 記念誌・年報 橋口晴彦 38	オススメ山道具 橋口晴彦 40	上下左右に可動するザック 笹原芳樹 42	

県連のスケジュール

12月			2013年1月			2013年2月		
1	土	アルパイン 学校実技	1	火		1	金	
2	日	アルパイン 学校実技 関東 雪崩机上講習	2	水		2	土	
3	月	常任理事会	3	木		3	日	
4	火		4	金		4	月	常任理事会
5	水	関東 雪崩机上講習	5	土		5	火	
6	木		6	日		6	水	アルパイン 学校机上
7	金		7	月	常任理事会 連盟news印刷	7	木	
8	土		8	火	事務局長会議	8	金	
9	日		9	水	アルパイン 学校机上	9	土	
10	月	連盟news印刷	10	木		10	日	
11	火	遭難対策部部会 連盟ニュース発送	11	金		11	月	連盟news印刷
12	水	関東 雪崩机上講習	12	土		12	火	連盟ニュース発送
13	木	ハイキング委員会	13	日		13	水	
14	金		14	月		14	木	
15	土		15	火		15	金	
16	日		16	水		16	土	全国連盟 時総会 アルパイン 学校実技
17	月	自然保護委員会	17	木		17	日	全国連盟 時総会 アルパイン 学校実技
18	火		18	金		18	月	
19	水		19	土	アルパイン 学校実技	19	火	
20	木		20	日	アルパイン 学校実技	20	水	
21	金		21	月		21	木	
22	土		22	火		22	金	
23	日		23	水		23	土	
24	月		24	木		24	日	
25	火		25	金		25	月	自然保護委員会
26	水		26	土	関東 雪崩講習会 救助隊雪上訓練	26	火	
27	木		27	日	関東 雪崩講習会 救助隊雪上訓練	27	水	
28	金		28	月	自然保護委員会	28	木	
29	土		29	火				
30	日		30	水				
31	月		31	木				

2012・13年度の全国的な規模の集会・会議予定

第20回関東ブロック「雪崩事故を防ぐための講習会」

机上講習 12/2
同上 12/5と12/12
実技講習 2013/1/26-27
2013/2/16-17

半日講習 全国事務所
二日間講習 全国事務所
谷川岳

全国連盟総会